

## 参考資料1 各種試料のホモジナイズ方法（ISOSPIN Plant RNA -標準プロトコール-）

部位	ホモジナイズ方法	試料	収量の目安
葉	そのままチューブに入れ、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	ハウレンソウ	0.5 $\mu\text{g}/\text{mg}$
		キャベツ	0.1 $\mu\text{g}/\text{mg}$
	液体窒素中で乳鉢ですり潰した後、粉状の葉をチューブに量り取り、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	タケ	0.3 $\mu\text{g}/\text{mg}$
実	そのままチューブに入れ、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	コムギ	0.1 $\mu\text{g}/\text{mg}$
		オオムギ	0.1 $\mu\text{g}/\text{mg}$
		ソバ	50 ng/mg
		モミ（粳）*	50 ng/mg
種子	そのままチューブに入れ、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	キャベツ	1.3 $\mu\text{g}/\text{mg}$
		ダイズ	1.0 $\mu\text{g}/\text{mg}$
	液体窒素中で乳鉢ですり潰した後、粒状の種子をチューブに量り取り、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	トウモロコシ	1.0 $\mu\text{g}/\text{mg}$
芽生え	生育してきた双葉を摘み取り、直ちにチューブに入れ、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	キャベツ	1.4 $\mu\text{g}/\text{mg}$
		ブロッコリー	1.0 $\mu\text{g}/\text{mg}$
球根	液体窒素中で乳鉢ですり潰した後、粒状の球根をチューブに量り取り、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	チューリップ	0.2 $\mu\text{g}/\text{mg}$
子実体	液体窒素中で乳鉢ですり潰した後、粉状のサンプルをチューブに量り取り、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	エノキダケ	0.2 $\mu\text{g}/\text{mg}$
培養細胞	培養液ごとにチューブに分取する。遠心分離後上清を破棄し、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	タケ	50 ng/mg
カルス	そのままチューブに入れ、PT Extraction Buffer中でペッスルですり潰す。	タケ	50 ng/mg

\* モミ（粳）試料について、硬くすり潰すのが困難な場合は、液体窒素で凍結させてからすり潰して下さい。